

ひがしいず 議会だより

2022 No.309

10月号



はばたけ稲高生!!

12ページにて紹介

議会HP



原油価格・物価高騰の負担軽減へ・・・2～3

令和3年度決算審議・・・・・・・・・・4～6

一般質問・・・・・・・・・・8～11

かがやくまちのひと・・・・・・・・・・12

第3回
定例会

定例会の
あらまし

一般会計補正予算等を可決

原油価格・物価高騰の負担軽減へ

令和4年第3回定例会を9月7日～28日までのほか、専決承認3件、補正予算7件を含む計18件議員発議2件を行いました。

22日間の日程で開催し、令和3年度一般会計歳入歳出決算認定が提出され、審議の結果すべて原案どおり可決しました。また、

Pickup ① 水道料金の基本料金を免除



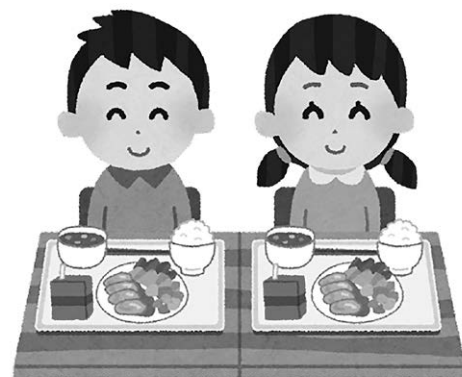
2,400万円

水道料金の基本料金を2か月間免除し、急激な物価高騰に対し負担軽減を図る。

Pickup ② 小中学校児童生徒の給食費を補助

665万円

町内の小中学校での給食費を3か月間免除し、急激な物価高騰に対し、家庭での負担を軽減する。



Pickup ③ 赤ちゃんから幼稚園児までの子どもへの給付金

270万円

町内の未就学児に対して1人あたり13,500円の補助を行い、急激な物価高騰に対し、家庭での負担を軽減する。



Pickup ④ 町内の事業者を支援



3,450万円

急激な原材料費・光熱費等の高騰に伴い、町内事業者に対し補助を行い、負担軽減を図る。

Pickup ⑤ 農漁業経営の安定のための補助金

1,500万円

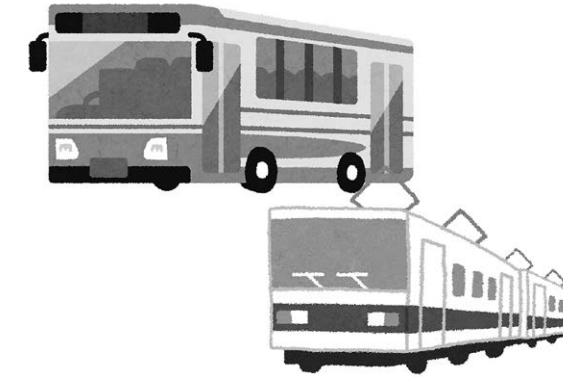
急激な資機材等の高騰に伴い、町内農業者、漁業者に対し補助を行い、負担軽減を図る。



Pickup ⑥ 移動手段である公共交通の燃料費などを支援

1,630万円

急激な燃料等の高騰に伴い、公共交通機関事業者に対し補助を行い、負担軽減を図る。



決算審査
特別委員会

賛成多数で決算を認定 執行状況に留意し適正

令和4年第3回定例会に提出された令和3年度一般会計・特別会計の決算は、議会選4日間にわたり審議しました。審議の結果、以下の意見を付し、決算を認定しました。

提言1 ふるさと納税基金の適切な活用を



ふるさと納税の返礼品

ふるさと納税基金の活用事業には、道路等整備事業、雇人（学校支援員）、新型コロナウイルス感染症対策など一般財源で行うべき内容が見られる。同基金の活用事業については、寄附者の意向に沿った中で、町の魅力増進や先行投資的な事業など、一般財源では対応できないような意欲的な事業に活用されたい。

提言2 農園の利用の充実・改善を

東伊豆海のみえる農園は、地域農業と観光農業の振興及び町民と都市住民との交流を図るために設置された施設である。

創意工夫して事業の推進を図るべきところ、例年、チラシ配布や新聞掲載での募集に留まる運営をしており、滞在型・日帰り型ともに利用の充実・改善には程遠い。趣旨を踏まえた施設の運営に留意されたい。



東伊豆海のみえる農園

な事業運営を提言

出の監査委員を除く11名の議員で構成する決算審査特別委員会に付託し、

令和3年度
決算
認定

提言3 対策を期して健康増進事業の継続を

コロナ禍においても健康増進事業が継続されるよう、対策に万全を期して実施するなど、弾力的対応が必要である。

また、白田・片瀬・大川の各地区では、会場が設けられていないことや、高齢者の会場までの移動手段確保の問題などもあり、本来対象とすべき高齢者の一部のみへの取り組みに留まっている。

超高齢化社会となっていることから、質・量ともに改善を図る必要がある。



対策を講じて実施された健康づくり教室

会計別決算額

会 計 の 種 類		歳 入	歳 出
一 般 会 計		66億4,630万円	61億5,048万円
特 別 会 計	国民健康保険	18億2,133万円	17億9,917万円
	後期高齢者医療	1億9,784万円	1億9,731万円
	介護保険	14億356万円	13億6,563万円
	稲取財産区	78万円	73万円
	風力発電事業	682万円	411万円
	幼児教育アドバイザー共同設置事業	209万円	204万円
水道事業		4億1,759万円	4億173万円

令和4年第3回定例会の議案と各議員の賛否

○賛成 ×反対
※議長は採決に加わらない

議案名	採決結果	掲載ページ	楠山節雄	笠井政明	※稲葉義仁	栗原京子	西塚孝男	須佐衛	村木脩	内山慎一	藤井廣明	鈴木勉	定居利子	山田直志
補正予算														
専決承認第4号 令和4年度一般会計補正予算(第3号)	可決(11:0)	P2-3	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決承認第5号 令和4年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決承認第6号 令和4年度一般会計補正予算(第4号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号 令和4年度一般会計補正予算(第5号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号 令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号 令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号 令和4年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号 令和4年度稲取財産区特別会計補正予算(第1号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号 令和4年度水道事業会計補正予算(第2号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号 令和4年度一般会計補正予算(第6号)	可決(11:0)	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算審議														
議案第39号 令和3年度一般会計歳入歳出決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第40号 令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第41号 令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第42号 令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第43号 令和3年度稲取財産区特別会計歳入歳出決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第44号 令和3年度風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定	可決(9:1)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	×	○	○	○
議案第45号 令和3年度幼児教育アドバイザー共同設置事業特別会計歳入歳出決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第46号 令和3年度水道事業会計決算認定	可決(10:0)	—	○	○	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議員発議														
発議第3号 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決(10:1)	—	○	○	—	○	○	○	×	○	○	○	○	○
発議第4号 議案第33号に対する附帯決議	可決(10:1)	—	○	○	—	○	○	○	×	○	○	○	○	○

意見書については東伊豆町ホームページにて掲載
https://www.town.higashiizu.shizuoka.jp/
ホーム>町政・議会>陳情・要望>意見書・決議書

決算審査特別委員会

事業の効果検証を重視し審議

決算審査特別委員会では審議を通して様々な質疑がありましたので、ピックアップし紹介します。

空家改修
Q 昨年度改修した稲取ふれあいの森の「MOREE」を、元地域おこし協力隊員が経営する「so-an」に安価で賃貸している。貸し出しのルールが不明確ではないか。
A 予算や使用方法について明確でない部分もあるので、例規の整備や予算の整理を図りたい。

東伊豆町公式LINE
Q 新型コロナウイルス感染症対策事業として、LINEシステムを構築したがコスモキャストや情報配信メールとの兼ね合いは。
A 防災上の観点から、情報伝達の多重化となっている。情報配信メールはいずれ廃止し、LINEに統一したい。

フレイル対策
Q 健康増進事業はフレイル対策として十分対応できるか。
A フレイルチェックを包括支

援と共同で行っているが、同じ内容のチェックを教室の生徒にも実施している。低栄養とみられる人が多いので、管理栄養士による栄養指導を行っている。

町観光協会等委託料
Q 電波宣伝委託料、観光宣伝委託料ともに実績内容が昨年度と同じである。効果の検証が必要では。
A 電波宣伝委託料では県内、東京及び神奈川に向け宣伝を行っている。町の観光宣伝委託料については、本年度から観光協会が一元化されたので、注視しながらやっていきたい。

住宅リフォーム
Q 住宅リフォームについて、前年より増えている要因は。
A 以前は補助率20%で20万円を限度とし、1回のみの申請となっていたが要綱を改正し、5回までの申請とした。また、コロナ禍における引きこもり需要

も増加要因としてある。

図書館の取組
Q 町民の高齢化に対する図書館の努力、取り組みは。
A 人気のある本について、冊数は多くないが、大活字本を購入入している。また、高齢者向けの音読サークルも開催している。

国民健康保険
Q 診療報酬の1人当たりの費用が増加している。東伊豆町の状況は。
A 医療の高度化等により費用は高くなっている。医療費の県平均は3万63円で、当町は4万4千354円となっている。

介護保険
Q フレイル予防対策事業ライフプランセミナーの参加者の実人数は。75歳以下の方にも参加を募ってはどうか。
A 80人程に声かけし、参加者実数が50人となる。65歳以上からの対応も必要と思われるが、



対応が困難であるため、今後の検討課題となる。

水道事業
Q 有収率について、前年度よりも改善されている理由は。
A 大川地区での漏水調査を行った結果、漏水箇所を発見することができ修繕を行った。そのため特に大川簡易水道で有収率が上がった。

決算審査特別委員会報告書については東伊豆町ホームページにて掲載
https://www.town.higashiizu.shizuoka.jp/
ホーム > 町政・議会 > 議会 > 予算・決算審査特別委員会報告



栗原 京子 議員

Q 歯と口の健康に対する取り組みは

A ライフステージごとの検診やフッ化物洗口等を実施



Q むし歯予防として効果がある、歯の質を高めるためのフッ化物洗口の

Q 東伊豆町は県下でもむし歯の子どもが際立って多いが要因は。

A 複合世代の同居世帯が多く、おやつや食べ物の問題やブラッシング方法に問題があると思われる。



保育園でのフッ化物洗口

Q むし歯予防として効果がある、歯の質を高めるためのフッ化物洗口の

A 問い合わせがあれば対応可能な訪問型の歯科医院を紹介している。

Q 歯ぐきがやせたためむし歯になりやすい高齢者にも、フッ化物洗口のためのポーションタイプの薬液を配布してはどうか。

A 有効と考える。方法や財政面など検討したい。

Q 歯科衛生士にお願いし、小学1～3年生を対象に9月から学校で再開する。

実施は。

その他の質問

- A** 様々な角度から検討したい
- Q** 小中学校の女子トイレに生理用品の無償配置をするお考えは
- A** スマホ教室の開催も検討
- Q** 高齢者のスマホ操作に関する困り事の対応は



笠井 政明 議員

Q 警戒区域に近い避難所の安全性は

A 一定の安全性は確保されている



A 建物の構造上、一定の安全性は確保されていると考えている。ただし、

Q ハザードマップの警戒区域にかかる避難所の安全性は。

A 大雨による避難所の開設に関しては、気象台より大雨警報が発表後、降雨の状況により自主防災会へ開設の連絡を行う。

Q 避難所の開設のタイミングは。

A 大雨による避難所の開設に関しては、気象台より大雨警報が発表後、降雨の状況により自主防災会へ開設の連絡を行う。



防災マップ等で警戒区域の事前確認を

Q 要配慮者の避難については事前に登録されている方は、個別計画を立てて対応している。また、黄色いリボンなど安全の確認なども行っている。

Q 高齢者避難に関しては地域との連携はどのようになっているか。

A 災害時に広域避難所への切り替えなど、避難パターンは考えているか。

A 公民館への避難が間に合わない場合、ケースバイケースで対応しているため、現状避難パターンはない。

Q 公民館への避難が間に合わない場合、ケースバイケースで対応しているため、現状避難パターンはない。

その他の質問

- A** 豆町のファンとして関係人口の拡大を目指す
- Q** 大学との連携について、最終目標は

Q 稲取岬の景観整備のお考えは

A 総合的な観点から検討したい



楠山 節雄 議員



美しい稲取岬をさらに魅力ある空間に

Q 稲取岬の景観整備についての考えは。

考えるが。

A 町全体の景観計画をしっかりとまとめることが前提となる。住民のコンセンサスについては、景観に関する講演会等の開催も考えているが、コロナ禍で実施ができていない。

Q 昭和を感じさせる雰囲気があり、魅力を感じている。ただし防災という視点も必要となるので、両面から取り組みをすすめていきたい。

Q 地区内には八幡小路等珍しい路地があり、また、地域おこし協力隊が展開している場所も核となり得るのでは。

A 町全体の景観計画をしっかりとまとめることが前提となる。住民のコンセンサスについては、景観に関する講演会等の開催も考えているが、コロナ禍で実施ができていない。

Q 町独自の給付型奨学金制度は

A 戻りたいと感じる環境づくりを優先したい



鈴木 勉 議員



明日へはばたけ

A 提案の奨学金は町に返るための一定のインセンティブになるが、原資をどうやって賄うか、また、そのインセンティブがかえって子どもたちの足かせになりかねないか等の問題がある。まずは「雇用の受け皿」を作ること

Q 大学や専門学校を卒業後、東伊豆町に帰ってきて、町内や他地区に就職したら、返済をしなくてもよい条件の町独自の奨学金制度を導入する考えは。

A 提案の奨学金は町に返るための一定のインセンティブになるが、原資をどうやって賄うか、また、そのインセンティブがかえって子どもたちの足かせになりかねないか等の問題がある。まずは「雇用の受け皿」を作ること

が重要だと考える。

Q 就職先については、町内の企業も人材確保に苦労している。財源については、ふるさと納税から積み立てたり、町内の企業と町が共同で出資して基金を設立する方法等も考えられる。人口減少対策が町の課題であり、子どもを産み育てる世代を増やさなければ子どもが減り地域の産業が継承できなくなり、次世代により良いバトンが渡せなくなる。人口減少対策として早期に取り組んではどうか。

Q 就職先については、町内の企業も人材確保に苦労している。財源については、ふるさと納税から積み立てたり、町内の企業と町が共同で出資して基金を設立する方法等も考えられる。人口減少対策が町の課題であり、子どもを産み育てる世代を増やさなければ子どもが減り地域の産業が継承できなくなり、次世代により良いバトンが渡せなくなる。人口減少対策として早期に取り組んではどうか。

A まずは本町の出身者が帰ってきたくなる町、町外の方が移り住みたくなる町を目指し必要な支援策を適切なタイミングで講じていく。

その他の質問

- A** 旅館のみならず一般家庭から出るごみも対象に資源化・減量化に取り組んでいく
- Q** 生ごみの資源化についての考えは



須佐 衛 議員

Q 熱川海浜プールの現状と今後は

A 廃止せざるを得ない



Q 観光客のみならず、地元の子どもたちも利用しており、存続を願う声が多いが。

A 漏水が収まらず新設と同等の費用がかかる。

Q 高機湯の現状は。

A 本年度より町観光協会に統合された熱川温泉観光協会が管理をしているが、運営状況が悪く昨



リニューアルした観光協会に期待が寄せられるが…

年秋以降閉鎖している。

Q 観光地再生のために観光協会が統合した。運営を担えないのか。

A まずは観光協会が検討すべきことと考える。

Q 特に子どもが利用する施設については、その修繕費等の財源に子どもにも入湯税を課してあてたらどうか。

A 子どもには担税能力がなく、親子連れの負担が相対的に高まるため、基本的には考えていない。

Q 北川の観光整備の状況は。

A 地元から提案をもらっている。風情を活かした観光地になる。

Q 町民の声を聴く場を設けては

A 希望があれば会合や集まりに出席したい



この東伊豆が好きで来ました

Q 町民からは「町長の顔があまり見られない」とか「なぜこんなに小さな町にきたんだろう」と不思議がったり、「一期でやめて国政に帰ってしまうのでは」と心配するなど、様々な声が聞かれる。いずれも町長と直接会ってみたい、話してみたいという気持ちの表れだと思うが、前町長が行っていた「一日町長室」のようなことを行う考えはないか、または独自の案があるか。

A これまで行われてきた「一日町長室」は利用者が少なかつたと聞いているので、現状は実施する予定はない。一方で町民の声を聴くことは重要なので、そのような声を聴く様々な機会をつくっていききたい。



西塚 孝男 議員

そのほかの質問

A 現時点では難しい

Q 統合に伴って稲取幼稚園の園舎は今後どのような活用を考えているのか

A 幅広く意見を聞きながら検討していきたい

Q クラブ活動を部活として認めてはどうか

Q ネット依存度調査を

A 今後学校で実施していきたい

ネット依存・ゲーム依存とは？

「ゲームが好きだとゲーム障害？」

インターネットやゲームを「好き」でやり過ぎてしまうことと「依存」は違います。

「依存」は病気であり、治療が必要な状態をいいます。

「依存」とは、ネットやゲームの使用をコントロールできず（やり過ぎて）、生活に支障が出ている状態がある一定期間続いていることをいいます。

「依存ってなに？」

■ 依存しやすいもの、依存するものの特徴

個人によって差はありますが、ある物質（薬物や酒等）を使用する、またその行為（ギャンブルやゲーム等）をすることにより、「快楽（ハイになる、楽しい、ほっとする等）」を感じるもので、飽きずにできるものは依存する可能性があるものです。

逆を言えば、どんなに食べることが好きな人でも、一定以上食べるとお腹がいっぱいになり食べられなくなるため、依存する可能性はほとんどありません。

■ ネットやゲームは依存しやすい！？

ネットやゲームは、個人差はあるものの、大半の青少年にとって「快楽」を感じるものであり、近年のネットやオンラインゲームの世界的無限性からも飽きにくい場合が多いため、誰でも依存症になる可能性があります。

Q 児童生徒のゲーム・ネットの利用時間や性格への影響を調査しているか。

A インターネット通信の使用状況、使用時間、使用の決まりなどを調査したことはある。また、学期ごとの使用状況を調査している学校、ゲーム依存についての注意点や体への影響を指導している学校もある。

Q 児童生徒のネット依存度調査を実施すべきでは。

A 県からも注意喚起も受けているところである。県のネット依存度判定システムは、学校ごとの状況も出るので、現状把握には最適なシステムだと感じる。今後町内の小中学校で実施していきたい。現状を共有し積極的に取り組んでいきたい。



山田 直志 議員



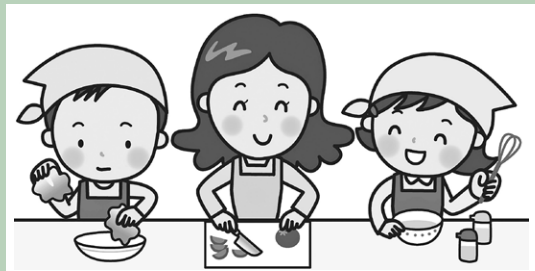
東伊豆町に移住してきたみなさまへ

アンケートのお願い — 総務経済常任委員会 —

近年、全国的に地方への移住に注目が集まり、ここ東伊豆町にも関心を寄せられる方が多くなっています。

そこで、総務経済常任委員会では、東伊豆町に移住してきた皆様にアンケートを実施し、町の取り組みを検証することとしました。

つきましては、下のQRコードをスマホなどで読み取り、アンケートにご回答いただくと大変ありがたいです。調査で得ました情報は議会活動に反映させていただきます。お気軽にお願いします。



かがやく まちのひと

Vol.11

今回は静岡県高校総体などで入賞し、東海大会に出場した稲取高校の選手の皆さんに、部活動や今後の進路について聞きました。

【質問内容】（敬称略）

- ①部活動で得たものは。
- ②将来をどう考えているか。

県インターハイレスリング
グレコの部80キロ級2位
大生咲耶（おおさくや）
①最初は、挨拶も声が小

さかったが、先輩に指導されたり、自分でも意識したり、部長としても引つ張れるようになりました。
②就職を目指しています。自分を強くアピールしていきたいです。

県インターハイ陸上競技
砲丸投げ4位
鳥澤快斗（とりざわかいと）

①忍耐力、我慢強さはついたと思います。
②医療系専門学校で、検査技師などを目指していきます。

県陸上競技選手権大会
5000m7位
小澤旭永（おざわあきのり）

①マネージャーとして入部し、選手になりました。挫折もあったけど、仲間やマネージャーに支えてもらい、続けることができました。

②4年制大学への進学を希望しています。

県インターハイ新体操団体2位
東海インターハイ新体操団体4位
高島唯斗（たかしまゆいと）

①部長としてみんなをまとめる力がつきました。
②地元で就職して左官屋になります。

山本悠斗（やまもとゆうと）

①チームワーク力を得ました。辛い時でも物事をやり遂げる精神力は付いたと思います。

②看護系に進んで、医療面で子ども達を支えていきたいです。

横山祐莞（よこやまゆうが）

①きつい練習もあったけど、立ち直る強い精神力、強い心は身に付いたと思います。

②物づくりが好きなので

建築の専門学校に進み、大工や技能士を目指します。

名城詩音（なしろしおん）

①心が強くなりました。
②東京の専門学校でアクションスタントを目指します。

横山昂成（よこやまこうせい）

①練習も5時で終わりでなく、夜までやり切るところから忍耐力が身に付きました。



議会広報編集委員会

委員長	笠井政明
副委員長	栗原京子
委員	稲葉義仁
委員	西塚孝男
委員	藤井廣明
委員	山田直志

編集後記

岩井町長となり2度目の定例会となったが、各議員手探りで新町長の考えを質した。質問に分かりやすく答え、新しい視点や発想も感じられ、町政が変わっていくだろうとの思いを強くした。一方で議員の質問には少し物足りなさを感じた。ただ聞くだけで、町長と問題意識を共有し、課題を指摘するような質問は少なかつたように思う。新しい町長に対応できるように研鑽が必要と感じた。稲高生のインタビューでは、しっかりとした考えを持ち、次に進むようとしている輝く生徒たちを応援せずにはいられない。（山田）